

葵タイムス

新年度を迎え

和歌山連盟 理事長 仙石 康盛



平成 30 年度の新しい行事がスタートいたしました。

スカウト諸君、それぞれ新しい環境のもと張り切っていることと思われま

我々スカウト活動もあたらしい気持ちでスタートいたしました。

和歌山連盟では今年 4 月より念願の和歌山連盟ホームページをアップいたしました。和歌山連盟での行事報告、色々お知らせ事項等随時更新を予定しております。君たちのスマートフォンでもみる事が可能ですから、是非一度ページを開いてみてください。

今年度は日本ジャンボリーの開催年です。第 23 回世界スカウトジャンボリーが 3 年前に日本で開催され、今回の日本ジャンボリーは石川県珠洲市で開催されます。日本ジャンボリーは基本 4 年に 1 回の開催なので希望者全員が年齢の都合で参加できませんが、ボーイスカウトの一大イベントですので楽しみたいものです。参加スカウトは大いに楽しみ友情を深め、参加できないスカウトは情報、ニュース等を集めてください。和歌山連盟 HP でもできるだけ報告をおこないます。

さあ今年も大いに飛躍してスカウト活動に邁進しましょう。

第17回日本スカウトジャンボリー情報

和歌山連盟派遣隊 編成決定

サブキャンプ

チーフ付	山本 一郎	海草1団
派遣団長	仙石 康盛	海草1団

和歌山連盟派遣団本部

総括	中谷 新治	那賀2団
総務	矢田 嘉秀	和歌山21団
プログラム	吉本 哲也	海草1団
派遣隊	阪井 信也	那賀2団
広報	増田 浩至	和歌山市

大会奉仕要員

SC奉仕スタッフ	加藤 隆也	和歌山22団
SC奉仕スタッフ	川合 健一	和歌山2団
SC奉仕スタッフ	酒井 孝之	那賀2団
SC奉仕スタッフ	伊藤 真輝	那賀2団
SC奉仕スタッフ	橋本 章郎	田辺1団
SC奉仕スタッフ	谷口 奈那	伊都1団
大会運営スタッフ	中山 歩海	海草1団
大会運営スタッフ	高田 寛翔	海草1団

和歌山第1隊

隊長	崎山 浩次	海草1団
副長	宗野 孝信	海草1団
副長	小原 政弥	海草1団
副長補	平井 希穂	海草1団

和歌山第2隊

隊長	澤田 安規	那賀2団
副長	檜葉 研二	那賀4団
副長	安地 豊之	伊都5団
副長	村田真伊子	伊都1団

	指	BS	VS
和歌山2団		2	2
和歌山18団		6	2
和歌山21団		2	1
海草1団	4	10	3
御坊1団		1	
田辺1団		1	
合計	4	22	8

	指	BS	VS
橋本2団		9	1
伊都1団	1	4	2
伊都3団		8	1
伊都5団	1	6	2
那賀2団		1	3
那賀4団		1	1
合計	4	31	6

見学者最新情報

見学日程

日程	見学時間帯	主な行事
8月5日(日)	13:00~21:00	午前:設営、夜間:開会式
8月6日(月)	9:00~16:30	プログラム
8月7日(火)	13:00~21:00	午前:信奨奨励 夜間:ジャンボリー大集会
8月8日(水)	9:00~16:30	プログラム
8月9日(木)	9:00~21:00	プログラム、夜間:閉会式

費用・申し込み方法

1人1日

1,000円 (事前申し込み)

1,500円 (当日受け付け)

見学者の参加費は、1人1日1,000円です(未就学児は無料)。日ごとに申し込みサイトでチケットをご購入ください。当日受け付けは1,500円です。8月7日は事前申し込みのみで、当日受け付けはありません。

参加費には会場受け付け時に渡す見学者識別章、資料、場外駐車場から会場までのシャトルバス料金、見学者が参加できるプログラムの費用が含まれます。

チケット購入方法

大会ホームページに今後掲載する見学者情報をご確認ください。

県連ニュース

第27回 団委員長サミット

御坊第1団 団委員長 野村 義夫

平成30年2月17日(土)～18日(日) ホテル・フォレストイン御坊



毎年2月に開催される団委員長サミットであるが、5年ぶりに御坊市での開催となった。今回は仙石康盛新理事長就任後初めてのサミットで、山本一郎連盟長はじめ県連役員、各団委員長(代理を含め)22名の参加者により二日間熱心な討議と意見交換が行われた。

会議の冒頭に地元の紹介があり、阪本仁志氏(御坊ロータリークラブ前会長)より「東京オリンピックを呼んだ男・和田勇」と題しての講演があった。

御坊市の名誉市民である和田勇氏は、米国ワシントン州生まれの日系2世で、幼少期を両親の実家御坊市・由良町で過ごす。戦後全米水泳選手権大会に参加する古橋廣之進・橋爪四郎ら日本人選手を自宅に招き、物心両面で支援したことにより、選手団は数々の世界記録を樹立した。この功績により東京オリンピックの招致使節として正子夫人と自費で中南米10か国12人のIOC委員の説得にあたる。その甲斐あり1964年のオリンピック開催地は東京に決まった。2020年、56年ぶりのオリンピック東京大会を2年後に控え、和歌山県出身の先人の奉仕の精神と労苦・情熱を学んだ。

各地区ニュース

和歌山地区振興大会

和歌山地区委員長 矢田 嘉秀



和歌山地区では、スカウト運動の普及と会員の拡充を目的としたスカウト振興大会を、2月4日に和歌山市勤労者総合センター及び和歌山城で開催しました。

これは、毎年行っている地区のBP祭を拡大して4年に一度開催しているもので、総合センターでは、開会式に引き続き、前回の大会以降、富士や雫、菊章を取得した優秀スカウトの顕彰や夏の日本ジャンボリー参加者の激励、夏の県キャンボリーの記録のDVDを見たりしました。

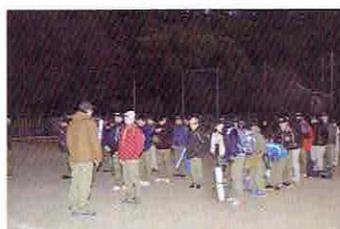
午後は和歌山城に移動して、体験希望の一般の見学者とともにロープなどの技能を使ってゲームをクリアしてヒントを集めて回る宝探しを楽しみました。

また今回は、かわいいスカウトの顔出しパネルが登場して写真を撮ったり、大きなテントの中での活動のパネル紹介コーナーも好評でした。

当日はあいにくの寒波で見学の方は少なかったのですが、仲間になってもらえるよう、該当の団はフォローをお願いします。また、スカウトのみんなは「一人が一人友達を連れてこよう」と言う地区委員長との約束を頑張って達成してほしいと思います。寒い中お疲れ様でした。

和歌山地区オーバーナイトハイク

和歌山第21団VS隊長 山口 昇孝



3月17日開催の和歌山地区オーバーナイトハイクは名草山・秋葉山・高津子山の三山に登り下り平地を歩き、そしてまた登る、そんな

起伏にとんだ全長約20km弱のコースでした。ひとつひとつの山は安全な低山ですが、重ねる事で一気に難易度が上がりました。ゲーム性をもたせつつ精神力を鍛えるため、どれだけ歩けばゴールに辿り着くかわからないミステリーハイクでしたが一人の脱落者もなく、時間内に見事全員完歩できた事は、本当にうれしい限りで、頑張ったスカウト達に賞賛をおくりたいと思いました。ゲームも、歩行時間と距離の関係、野帳と地図記号、地図上と現在地の確認などの、ハイキング技能に特化した内容で楽しく技能が身につくゲームで思い出に残るオーバーナイトハイクでした。

第38回紀北地区B-P祭

紀北地区イベント委員長 酒井 孝之



去る2月4日テーマを「ふるさと見ニャオそ〜!」として第38回紀北地区B-P祭を紀の川市立中貴志小学校をスタートで旧貴志川町探索及びボーイスカウトPRを兼ねポイントハイキング形式で開催した。

前日のポカポカ陽気とうって変わり真冬に変わり強風、雪降る中の開催となりましたがスカウト達はこの寒さの中元気に指定したポイントに向け約3時間のハイキングを楽しんでいた。

ポイントは貴志駅、平池探索(目測)諸井橋(歩測)等日頃の活動の中で学事も含め一般マナー、交通安全の再認識も取り入れました。

スカウト参加は今回インフルエンザ等の関係もあり私が担当の中で最も少なかったのですが事故もなく無事終了出来よかったと思いますがやはり色々な課題もありました。

自慢のキャンプ場シリーズ No.6



和歌山第21回 カブ隊 隊長 山本 幸司



2年前に利用して大変よかったです感じましたので紹介させていただきます。場所は旧大塔村（現在田辺市）の大塔青少年旅行村です。大塔観光公社の運営で施設は管理棟、炊事棟、バンガローとテントサイトがあります。川を挟んで新旧に分かれていて新しいバンガローは橋を渡ったむこうにあります。新館にはエアコンなどの設備があり一般向けですが、旧館は中学生や高校生が林間学校で以前は利用していたようですが、最近は人気がないようです。

ところが旧館はボーイスカウトの活動にはうってつけの場所で、目の前に川が流れていて流れの緩やかな場所では、ビーバースカウトは川遊びができ、流れの急な場所、深い場所ではカブがカヌー体験をして過ごすことができました。工作などの作業スペースも確保でき夏休みの作品づくりに励むことができました。

ハイキングコースとして、少し時間はかかりますが半作嶺の登山がお勧めです。半作嶺は別名、おとめの寝顔と呼ばれ女性が寝ている顔の様な形をしています。山頂直前に最後の岩場の登りがありスリリングですが、山頂からは紀伊水道、三森山、法師山、入道山などが見渡せます。

百間山溪谷の滝めぐりもお勧めコースです。

炊事は炊事棟で薪ですがガスボンベやバーナー類も持ち込めます。キャンプサイトはウッドデッキにテントを張るようになっていて、直火はできない代わりに雨天の水対策を考える必要がありませんでした。旧棟は5人用バンガローが10棟ありますが、貸し切り状態なので気兼ね無く利用できて助かりました。

近くには「富里温泉乙女の湯」という日帰り温泉施設もありお風呂として利用できます。

次回はカヌー体験と共に他の山を登る予定です。



那賀第2回 BS隊副長 中谷 健太郎



私が紹介するキャンプ地は、紀の川市麻生津北涌にある北涌農村公園というところです。この公園は市営なので、使用するには市からの許可が必要ですが少し山を登ったところに公園があるので、身近なキャンプ地としては最適な場所となっています。

ここでキャンプする際は、いつもボーイ隊の倉庫からキャンプ場までハイキングをするので丁度よい体力トレーニングやキャンプ地までの読図訓練にもなります。また雨が降ってきた時にも近くにあずまやがあるので、いざという時に雨宿りもできるようになっています。横がすぐに駐車場なので備品を持ち込む際にも便利です。

この公園は、テントを張れそうな場所が少ないので隊キャンプよりは班キャンプに向いている場所になります。

この公園の周りには上も下も自然でいっぱい、上には愛宕神社や愛宕池公園があります。愛宕公園にはグラウンドがあり、こちらも許可が必要ですがスポーツする時には最適で、周りの散策もできてハイキング目的でも十分に楽しむことができます。下には紀ノ川が流れていて、少し橋本方面へ歩いていったところに巖島神社(通称:蛇島)があります。

公園から町が一望できるようになっていて、天気の良い日は本当に遠くまで見えるので普段見ない町の姿を見ることが出来ます。夜になると、雲がなければ星が空一面に広がっているのが見れて、天体観測をしたり近くに神社もあるのでちょっとした肝試しもできたりします。

紀の川市の方でも少しやまを登ったりするとすぐに自然と触れ合える場所は、この他にもたくさんあります。この公園でもまだ私たちが知らない自然の魅力がどこかに隠れているはず。それらを探すと同時により良いキャンプ活動を送っていきけるように日々頑張っていきたいと思えます。



平成29年度 富士章、隼章、菊章、技能章 交付

富士章 	 海草1団 西畑 光騎 プロジェクト名 ・年表作り ・滋賀県を探索した	 和歌山21団 釜中 勇志 プロジェクト名 ・ファーストペンギン になる旅 ・統率力のある リーダーになる	 海草1団 岩橋 佑馬 プロジェクト名 ・服を世界に 衣服回収プロジェクト ・「神と国とに」 神って何	隼章  海草1団 平井 希穂 海草1団 高田 寛翔	計 2名
	計 3名			菊章  和歌山18団 福本将太郎 和歌山18団 福本紳之助 和歌山18団 植木 健介 和歌山21団 寺岡 篤志 橋本2団 井田 友美	計 5名

技能章

宗教章  和歌山18団 福本将太郎 和歌山18団 福本紳之助 海草1団 岩橋 佑馬 和歌山2団 雑賀 勇揮	野営章  和歌山18団 島本 隼	炊事章  和歌山18団 島本 隼 海草1団 一松 大智 海草1団 中西 熱人
救急章  海草1団 中西 熱人 海草1団 中山 怜美 和歌山18団 平井 暖人 和歌山21団 寺岡 篤志 海草1団 赤松 優 海草1団 出口 眞行 和歌山18団 中村 理人	野営管理章  海草1団 西畑 光騎 海草1団 岩橋 佑馬 和歌山21団 釜中 勇志	無線通信章  和歌山18団 中村 理人
消防章  和歌山18団 平井 暖人 和歌山18団 中村 理人	水泳章  和歌山21団 釜中 勇志	カヌー章  和歌山21団 釜中 勇志

9種 23個

和歌山連盟からの連絡事項

- 防災キャラバン2018
平成30年6月
イオンモール和歌山
- ウッドバッジ研修所課別課程
カブスカウト課程和歌山第1回
平成30年6月10日
紀北青少年の家
- 第24回ボーイスカウト講習会
平成30年6月24日
紀北青少年の家
- 和歌山連盟ホームページを4月より立ち上げました
「ボーイスカウト和歌山連盟」
で検索してください 一度ご覧ください

編集後記

いよいよ8月に第17回日本スカウトジャンボリーが石川県珠洲市で開催されます
日本全国からたくさんのスカウトが集まり、楽しいプログラムが待っています
この機会に見学に行かれてはどうか